
グラフィックスカード(PY-VG345 / PYBVG345)

(1) 概要

サーバ本体のグラフィックス機能を拡張することができる PCI Express バス対応グラフィックスカードです。多数のアプリケーション加速コアを持ち、パフォーマンス向上を実現します。



(2) 特長

1. PCI スロット(PCI Express バス)に装着するカードで、サーバ本体の標準グラフィックス機能を拡張します。
2. NVIDIA 社製 Quadro P4000 を採用。
3. 本カードは、メモリ 8GB(GDDR5)を搭載、最大解像度 7680 × 4320/30bit color (Display Port)をサポートします。
4. 4つの画面出力ポート (Display Port) を搭載します。

(3) 仕様

項目	仕様
品名	グラフィックスカード
型名	PY-VG345 / PYBVG345
VRAM	8GB GDDR5
CUDA コア数	1792
GPU	Pascal GPU
単精度浮動小数点演算	5.3 TFLOPS
最大解像度/色	7680 × 4320 / 30bit color (Display Port)
バス	PCI Express Gen3 x16
カードサイズ	幅: 243 mm 高さ: 111 mm 厚さ: 18 mm
コネクタ形状	Display Port × 4
最大画面数	4 画面
適用機種、サポート OS	システム構成図参照
対応 API	Share Model 5.1, OpenGL4.5, DirectX 12, Vulkan 1.0 NVIDIA CUDA, DirectCompute, OpenCL
消費電力	105W (6pin 電源コネクタ必須)

(4) 留意事項

- ◆ 本製品をディスプレイに接続時は、リモートマネジメントコントローラアップグレードのグラフィカルコンソールリダイレクション機能(Advanced Video Redirection 機能)およびリモートストレージ機能は未サポートです。
- ◆ 本製品では最大解像度/色 7680 × 4320 /30bit color (Display Port)までをサポートしますが、表示可能な画面の解像度/色およびリフレッシュレートは、接続されるディスプレイやインストールされている OS の種類によって異なります。
- ◆ 本製品をディスプレイに接続時は、オンボードの VGA 出力端子は使用できません。オンボード VGA 端子にディスプレイ装置を繋いだ場合、ロゴ表示のみ表示されます。
ただし、iRMC の Web 設定画面から出力設定変更することで、排他的にオンボード VGA 端子を使用することが出来ます。
- ◆ RX2540 M4 サーバ本体にて、以下の構成制限/留意事項があります。
 - 保守時に VGA モニタも必要なため、お客様にて準備してください。
 - 既設サーバに搭載する場合、BIOS/ファームウェアのアップデートが必要な場合があります(BIOS 1.22.0 以降/FW 1.60P 以降必須)。適切な BIOS/ファームウェアの組合せで運用しない場合、予期しない動作をする場合があります。増設時には必ず BIOS/ファームウェア版数が最新版にアップデートされていることを確認してください。
 - 上記 BIOS/ファームウェア以前の版数を使用する場合は、「アップグレード&メンテナンスマニュアルの補足マニュアル」をご一読ください。

(5) 制限事項

本 GPU カードのディスプレイ出力とオンボードの VGA 出力を切り替える場合は、Advanced Video Redirection (AVR)のライセンスが必要です。

別途提供予定のディスプレイ切り替えツール(2020 年 1 月公開予定)でも切り替えることが可能です。

<http://azby.fmworld.net/app/customer/driversearch/ia/drviaindex>

以上